# SPA100シリーズのコール転送設定

#### 目的

コール転送は、着信コールを別の電話番号またはボイスメールにルーティングします。すべてのコールの転送、電話機がビジー状態のときにコールの転送、または応答がないときにコールの転送に使用できます。この記事の目的は、SPA100シリーズ電話アダプタでコール転送を設定することです。

## 該当するデバイス

・ SPA100シリーズ電話アダプタ

#### [Software Version]

•1.1.0

## コール転送設定の設定

ステップ1:電話アダプタ設定ユーティリティにログインし、[Voice] > [Line 1]を選択します。[*Line 1*]ページが開きます。

ine 1			
Line Enable:	no		
Streaming Audio Server (	SAS)		
SAS Enable:	no 💌	SAS DLG Refresh Intvl:	30
SAS Inbound RTP Sink:			
NAT Settings			
NAT Mapping Enable:	no 💌	NAT Keep Alive Enable:	no 💌
NAT Keep Alive Msg:	\$NOTIFY	NAT Keep Alive Dest:	SPROXY
Network Settings			
SIP ToS/DiffServ Value:	0×68	SIP CoS Value:	3 [0-7]
RTP ToS/DiffServ Value:	0xb8	RTP CoS Value:	6 [0-7]
Network Jitter Level:	high 💌	Jitter Buffer Adjustment:	yes 💌
General			
Line Enable:	V88 -		
Line Enable:	yes 💌		

**注**:デバイスの[回線2]ページは、回線1と同様に設定できます。この記事では、回線1のみの設定について説明します。

**注**:管理者は、最初に[*Line 1*]ページでそれぞれの設定を有効にし、次に[*User 1*]ページでその指定フィールドの番号を入力して、機能を正しく動作させる必要があります。

ステップ2:[Line Enable]ドロップダウンリストから[Yes]を選択し、回線1を有効にします。

ステップ3:ページの[Supplementary Service Subscription]セクションまでスクロールします。

Supplementary Service Sub	scription		
Call Waiting Serv:	yes ≑	Block CID Serv:	yes 🛊
Block ANC Serv:	yes 💠	Dist Ring Serv:	yes 🛊
Cfwd All Serv:	yes 🛊	Cfwd Busy Serv:	yes 🛊
Cfwd No Ans Serv:	yes 💠	Cfwd Sel Serv:	yes 🛊
Cfwd Last Serv:	yes 💠	Block Last Serv:	yes ‡
Accept Last Serv:	yes 💠	DND Serv:	yes 🛊
CID Serv:	yes 💠	CWCID Serv:	yes 🛊
Call Return Serv:	yes 🛊	Call Redial Serv:	yes ‡
Call Back Serv:	yes 🛊	Three Way Call Serv:	yes ‡
Three Way Conf Serv:	yes 💠	Attn Transfer Serv:	yes ‡
Unattn Transfer Serv:	yes 💠	MWI Serv:	yes ‡
VMWI Serv:	yes 🛊	Speed Dial Serv:	yes 🛊
Secure Call Serv:	yes 💠	Referral Serv:	yes 🛊
Feature Dial Serv:	yes 💠	Service Announcement Serv:	no 🛊

ステップ4:[Cfwd All Serv]ドロップダウンリストから**[Yes]**を選択します。これにより、すべ てのサービスへのコール転送が有効になります。デフォルト設定は[はい]です。これは、す べてのコールがユーザ1ページの指定された番号に転送*されることを*意味しま*す*。

ステップ5:[Cfwd Busy Serv]ドロップダウンリストから[Yes] を選択します。これにより、 Call Forward Busy Serviceが有効になります。電話回線がビジーの場合、コールはユーザ 1ページの指定された番号に*転送さ*れます。デフォルト設定は[はい]です。

ステップ6:[Cfwd No Ans Serv]ドロップダウンリストから**[Yes]**を選択します。これにより、 無応答時転送サービスが有効になります。呼び出された番号から応答がない場合は、[ユー ザー1]ページで指定された番号に呼び出*しが転送さ*れま*す*。デフォルト設定は[はい]です。

ステップ7:[Cfwd Sel Serv]ドロップダウンリストから[**Yes**]を選択します。これにより、回線 で自動転送の選択サービスが有効になります。デフォルトは[Yes]です。

ステップ8:[Cfwd Last Serv]ドロップダウンリストから[Yes] を選択します。これにより、回 線上の最後のコール転送サービスが有効になります。デフォルトは[Yes]です。

ステップ9:[送信(Submit)]をクリックして変更を保存します。

User 1		
Call Forward Settings		
Cfwd All Dest:	Cfwd Busy Dest:	
Cfwd No Ans Dest:	Cfwd No Ans Delay:	20
Selective Call Forward Settings		
Cfwd Sel1 Caller:	Cfwd Sel1 Dest:	
Cfwd Sel2 Caller:	Cfwd Sel2 Dest:	
Cfwd Sel3 Caller:	Cfwd Sel3 Dest:	
Cfwd Sel4 Caller:	Cfwd Sel4 Dest:	
Cfwd Sel5 Caller:	Cfwd Sel5 Dest:	
Cfwd Sel6 Caller:	Cfwd Sel6 Dest:	
Call Forward Settings		
Cfwd All Dest: XXX-XXX-XXXX	Cfwd Busy Dest:	
Cfwd No Ans Dest:	Cfwd No Ans Delay:	20

ステップ10:[Voice] > [User 1]に移動します。[User 1]ページが開きます。

ステップ11:[Line 1]ページで[Cfwd All Serv]フィールドが有効になっている場合は、[Cfwd

All Dest]フィールドに、管理者がすべてのコールを転送したい電話番号を入力します。

Call Forward Settings			
Cfwd All Dest:	Cfwd Busy Dest:	XXX-XXX-XXXX	
Cfwd No Ans Dest:	Cfwd No Ans Delay:	20	

ステップ12:[*回線1*]ページで[Cfwd Busy Serv]フィールドが有効になっている場合は、[Cfwd Busy Dest]フィールドに、電話回線がビジーの場合に管理者がすべてのコールを転送したい 電話番号を入力します。

Call Forward Settings			
Cfwd All Dest:		Cfwd Busy Dest:	
Cfwd No Ans Dest:	XXX-XXX-XXXX	Cfwd No Ans Delay:	20

ステップ13:[*Line 1*]ページで[Cfwd No Ans Serv]フィールドが有効になっている場合は、 [Cfwd No Ans Dest]フィールドに、着信者番号からの応答がない場合に、管理者がすべての コールを転送する電話番号を入力します。

Call Forward Settings			
Cfwd All Dest:		Cfwd Busy Dest:	
Cfwd No Ans Dest:	XXX-XXX-XXXX	Cfwd No Ans Delay:	15

ステップ14:[Cfwd No Ans Delay]フィールドに、着信者番号からの応答がない場合にコール が転送されるまでの遅延時間(秒)を入力します。デバイスは指定された時間を待機します 。応答がなければ、コールは転送されます。デフォルト設定は20秒です。

ステップ15:[送信]をクリックして、変更を保存します。

**注**:選択的コール転送設定は、このデバイスでも有効にできます。この機能を使用すると、 指定された番号からのコールが目的の宛先番号に転送されます。最大8コールを目的の宛先 番号に転送できます。

ステップ16:ページの[Selective Call Forward Settings]セクションまでスクロールします。

Selective Call Forward	d Settings		
Cfwd Sel1 Caller:		Cfwd Sel1 Dest:	
Cfwd Sel2 Caller:		Cfwd Sel2 Dest:	
Cfwd Sel3 Caller:		Cfwd Sel3 Dest:	
Cfwd Sel4 Caller:		Cfwd Sel4 Dest:	
Cfwd Sel5 Caller:		Cfwd Sel5 Dest:	
Cfwd Sel6 Caller:		Cfwd Sel6 Dest:	
Cfwd Sel7 Caller:		Cfwd Sel7 Dest:	
Cfwd Sel8 Caller:		Cfwd Sel8 Dest:	
Selective Call Forwar	d Settings		
Cfwd Sel1 Caller:	XXX-XXX-XXXX	Cfwd Sel1 Dest:	
Cfwd Sel2 Caller:		Cfwd Sel2 Dest:	
Cfwd Sel3 Caller:		Cfwd Sel3 Dest:	

ステップ17:管理者がコールを別の番号に転送する指定の番号を[Cfwd Sel1 Caller]フィー ルドに入力します。

Selective Call Forward Settings					
Cfwd Sel1 Caller:	XXX-XXX-XXXX	Cfwd Sel1 Dest:	XXX-XXX-XXXX		
Cfwd Sel2 Caller:		Cfwd Sel2 Dest:			
Cfwd Sel3 Caller:		Cfwd Sel3 Dest:			

ステップ18:[Cfwd Sel1 Dest]フィールドに、ステップ16で指定した番号で呼び出されたとき

にコールを転送する宛先番号を入力します。

ステップ19:[送信]をクリ**ック**して、変更を保存します。